

つくば市記者会 御中

発信日：令和6年（2024年）3月14日（木）

発信元：つくば市 市民部 文化芸術課

■取材依頼 □周知依頼 □募集告知 □その他

「第69回角川短歌賞」受賞者 渡邊新月氏が
市長を表敬訪問します

わたなべ しんげつ



つくば市で育ち、現在、東京大学在学中の渡邊新月氏が市長を表敬訪問し、短歌の登竜門とされる「第69回角川短歌賞」を受賞したことを報告します。

【日時】 令和6年3月26日（火）13:00～13:15

【場所】 つくば市役所 5階 市長応接室

【内容】

- ・受賞報告
- ・記念撮影

【参加者】 渡邊新月 氏

2002年生まれ、つくば市で育つ。
中学生の頃から短歌の創作を始め、2018年に第64回角川短歌賞佳作、2019年に第2回笹井宏之賞、野口あや子賞などに選ばれる。短歌創作の実績を元に東京大学文学部に学校推薦型選抜（旧推薦入試）で入学。
2023年、歌壇最大の新人賞である第69回角川短歌賞を受賞。現在、東京大学文学部日本語日本文学（国文学）専修課程に在学中。東京大学Q短歌会所属。



※写真提供可

【取材方法】 取材をご希望の際は、3月22日（金）16:30までに、問合せ先までご連絡ください。

角川短歌賞とは

角川短歌賞は、歌壇に新しい開花をもたらす才能の発掘を目的として、昭和30年角川書店により創設されました。以来、新人の登竜門として短歌に志を持つ人々の目標とされ続けています。未発表作品50首一連の応募作品を対象に受賞作を決定し、第69回角川短歌賞では、過去最多870篇の中から、渡邊新月氏の「楚樹」50首が選出されました。